

年末年始閉所のお知らせ

2021年12月29日（水）
～2022年1月5日（水）の間
支部事務所が閉所します。

各緊急連絡先は2面の通りとなります。

土建にいざ

埼玉土建一般労働組合新座支部機関紙

発行所

埼玉土建一般労働組合新座支部
〒352-0011 新座市野火止8-1-27
TEL048(481)1200 Fax048(477)9088
発行人 恩田 宏
編集責任者 岡野 和夫
12月号 定価30円（購読料は組合費に含まれています）

再開&再会 コロナ対策ガイドラインを守り 約2年ぶりに班納入を再開!



片山分会ではこういった形で開催されました。

久しぶりの再会に 仲間の笑顔があふれ

今まで使用していた払込用紙での納入が出来なくなった事を受け、11月から班納入が再開しました。
コロナ感染対策を万全にして行い、久しぶりの再会に仲間同士の笑顔があふれる班納入となりました。

11 月16日（火）
午後6時30分
より各集会所
で開催。まず1班から
3班までは道場集会所、参加者30名で7時30分頃にはスムーズに終了しました。

4班から7班までは片山集会所で58名参加で開催されました。班納入も1年半ぶりの事、多少の戸惑いもありましたが、感染防止対策を整えて、まず集会所入場と共に体温

埼 労連の自治体キャラバンを
11月15日（月）に行い、全体で12人、支部から4人が参加しました。キャラバンの中では、公契約条例について意見を交換しました。

①市の賃金調査の対象数を広げて欲しい事
②土建で行う賃金アンケートとの乖離があるため、一緒に現場調査・懇談を行って欲しい事。
③入札最低制限価格の引き上げを検討して欲しい事
④公契約条例をもっと進めて欲しい事を意見として出しました。

入札最低制限価格について現在は85%のため15%のし寄せが労働者の賃金に行っていないかと質問。企業努力で15%を削減していると考えているが、来年度からは、設定の変更や算出方法について検討しているとの回答を引き出しました。

入札最低制限価格の回答を引き出し 埼労連自治体キャラバン

計測、各自でアルコール消毒してから入室。納入の中では、会話はほとんどなく納入し、配布資料を渡し、署名等につきましてはこの場で書かないで次回の納入時に持参のお願いをしました。

また、討議資料にあるように、久しぶりの顔合わせで、立ち話をしない黙納としましたが、中々難しい事です。

2時間ほど取材で見えていきましたが、コロナ感染防止対策は万全でした。入室された組合員さんは全員マスクも着用し、出入り口の風通しも良くしていました。

次回の班納入もこのような形で開催をしていきたいと思えます。

【片山分会 森澄貞男】

▼皆さんは今年度の健康診断はお済ですか？土建国保組合では、組合員の健康を守る取組として保健委員を養成する講座があります。保健委員とは、主に分会健康診断の受付や、結果説明会への声掛け、分会健康教室等を行っています。今年度は、この養成講座を夜のオンラインでの開催を初めて行うという事で、支部役員等を中心に参加しています。まだ5講義の内、2講義終わった所ですが、改めて日々の食事パランスの大切さなどまだまだ見直す所があると感じました。私は、仕事柄外食は少ないのですが、現場が遠い方は朝昼コンビニ弁当だとしたら本当に栄養バランスを取るの大変だと思います。昨年度の組合員の死亡原因で一番多いのはガンだそう。アスベスト起因もあるが、40歳以降の組合員の喫煙率は40%だそう。ガン発症リスクは各段に上がります。年の瀬に生活を直直し、新年は新しい生活リズムで健康に、でも正月はおせちにお餅、お酒、いきなり健康とは程遠い高いハードルが、どうしたらいいのか。年明けにも支部健康診断があります。まずは健康チェック。年末事故など無いように、よいお年を。

未来の子ども達へ繋ぐ SDGsの取り組み

埼玉土建の技術研修センターで作成して、余っている「四方転び」を再利用している組合員さんがいるとの話を聞き、取材に行きました。「四方転びの色塗り体験」が、コミュニティセンターで行われ、子ども達の笑顔を見られました。

11

月28日(日)
「四方転びの色塗り体験」

の取材に行きました。

会場では既に子ども

達が集まっていて、和

気あいあいと工作を楽

しんでいました。

この行事を企画した

畑中分会の伊藤さんに

話を聞きました。

ウィバティーの代表

伊藤さん、主な事業で

はリノベーション全般

をやっている、四方転

びの資材については、

埼玉土建の技術研修セ

ンターで、技能競技会

の練習や講習で作成し



畑中分会 2班
「Weber ty」
代表 伊藤功さん

子ども達の笑顔が見られるのが一番と語り

たものが余っていると聞き、会社で引き取ってそれを地域に密着した活動に活用をしています。

現在、地域住民だけで運営しているが、い

ずれば児童施設・障害

者施設で開催出来れば

と語ってくれました。

会場では水性塗料を

小皿に分け、子ども達

が自分で塗りたい色を

決めて、大人と一緒に

教わりながら塗ってい

ました。

1回10000円の参

加費用を取っています

が、新座市に募金をし



SDGsとは？

現代社会は様々な困難を抱えていて、打開するために立てた目標が「持続可能な開発目標」と言います。内容は多岐に渡りますが、人の社会が持続するためにもっとこうしないといけないと立てた目標であり、その内の1つには資源を無駄なく活用する事が含まれます。

て、若い大工さんのために使ってくれればと。今回の取材では、次世代の組合員さんが取り組む地域密着の活動で、大変素晴らしいものだと感じました。今後の活躍を願っています。

【片山分会 森澄貞男】

年末年始の緊急連絡先

●どけん火災共済・地震共済（罹災受付）

労働共済連・共済センター ➡03-3366-7908

●関東自動車共済

《事故受付・ロードサービス》

◎時間外緊急事故受付 ➡0120-89-8819

※平日9～17時は関自共埼玉県支部へ

➡048-641-8054

◎ロードサービス（ロードアシスタンス専用デスク）

➡0120-80-6324

●DRPネットワーク（自動車修理）

日本ロードサービスコールセンター ➡0120-849-704

●総合賠償・労災総合・サイクルン（事故受付）

損害保険ジャパン日本興亜・事故サポートセンター

➡0120-727-110

●全労済関係（事故受付）

マイカー ➡0120-0889-24

火災 ➡0120-131-459

●福祉葬祭（葬儀・花環）24時間対応

➡0120-37-4949

●工具盗難補償（事故受付）

三井住友海上 事故受付センター（24時間365日体制）

➡0120-258-189

本部50周年記念式典

埼

玉土建組合結成・国保組合設立50周年と

どけん共済会発足20周年の記念式典がさいたま市のロイヤルパインズホテル浦和で24日午後開催され、全体で254人、新座支部から7人が参加しました。

主催者を代表してケガで欠席の斉藤中央執行委員長に代わり、児玉副委員長が

「土建結成50年は、仲間

の砦として仲間の要

求実現に奮闘してきた歴史です。50周年を機にさらなる発展に向けて団結してたたかかっていく決意です」とあいさつ。

国保組合武山理事長と共済会小峰理事長も仲間の先頭に立って組合を支えていくとあいさつしました。

全建総連中西委員長や、各土建組合の代表が来賓あいさつをし、

日本共産党伊藤岳参議院議員は、「埼玉土建

は政治を変えて建設職人の暮らしを守った。仲間の団結力の強さを感じる。これからも国民の先頭に立って、新しい政治を作るため、力を合わせて頑張りましょう」と連帯のあいさつをしました。

次に、大野知事のメッセージを紹介しました。

次に島野書記長が、50年の埼玉土建のあゆみを紹介し、続いて表彰式を行いました。

DVD「埼玉土建一般労働組合50年のあゆみ」を上映し、どけん

表彰を受けた

恩田支部長（右）と

西川副支部長（左）

